



## 山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41  
 TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699  
 URL:http://www.mokusankyo.jp  
 E-mail:yamawood@mokusankyo.com

### 目次

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 新庄市で森林経営計画説明会開催!! | 4. 専門職大学基本構想委員会開催!! |
| 2. 林業まつり事務局会議開催!!    | 5. やまがた森の感謝祭で知事表彰!! |
| 3. JAS・木塚事業説明会開催!!   | 6. 山形木材業組合イベント開催!!  |



## 1 新庄市で「森林経営計画制度」地区説明会開催!!

6月12日(水)19時から新庄市鳥越地区「森林経営計画制度」説明会が鳥越公民館に地元住民15名を集めて開催された。県最上総合支庁森林整備課から主任林業普及指導員小野智史氏、新庄市農林課から農村・森林整備室長青木利彦氏、同主査星川一宏氏、(有)小関興業から社長小関一也氏、他職員、木産協から専務理事鈴木健治が出席した。説明会は小関興業さん主催で計画され、木産協が支援し、県と市から応援をいただく会とした。

初めに、木産協から挨拶と説明者紹介と森林経営計画の概要について説明をした。その後、県から森林経営計画制度の詳細について、仕組みや大まかなスケジュール等説明した。制度説明とご挨拶をいただき、行政関係者は中座した。

地区説明に移り、小関興業側から森林計画図、衛星写真等で計画区域全体の説明があり、出席した地区民は自己所有山林等を確認していた。その後のスケジュール等の説明も受け、小関興業が計画区域内に立ち入り、測量等実施することや所有者界、地番界等に山杭を打つこと、樹種・径級・材積等調査することを全員から承認された。今後の手続きとしては、個別に5か年の森林整備計画を提案し、了解いただければ森林経営計画として取りまとめ、県のアドバイスを受けながら新庄市に申請していく。



## 2 山形県林業まつり事務局会議開催!!

6月14日(金)13時30分から事務局委員全員が出席し、県庁G1会議室で開催された。今年度は、みどり推進機構専務理事安達喜代美氏が加わったことと農政企画課主事高橋眞惟氏がオブザーバーで参加した。まずは実行委員会日程等が7月23日(火)13時30分から県村山総合支庁4F402会議室で開催されることが決まった。イベント関係では、高性能林業機械実演展示は県機械化協会が中心となって経費を節減し継続することと建前餅撒きが規模を縮小しNPO山形の木・住環境共生ネットワークが中心となり実施することやイベントを継続していくため、出展・広告協賛取りまとめについて事務局から各林業振興協議会に変更し、協議会助成金を引き上げていくことなどが提案・了承された。

今年の林業まつりはこれまでどおり天童市の県総合運動公園第二南駐車場内特設会場において、県農林水産祭として食彩まつりと併催で10月19~20日開催(実行委員会で決定)を見込んでいるが、モンテディオの試合がアウェイで金沢との対戦であることから大きな混乱は発生しない見込みであることや、会場が手狭になっていることから規模の縮小も視野に取り組む方針等が実行委員会に提案される予定だ。

### 3 JAS事業・木塀事業地区説明会開催!!



山形会場 (山形国際H) 6/4



酒田会場 (リッチ酒田H) 6/5



米沢会場 (東京第一H) 6/6



新庄会場 (ニューグランドH) 6/7

6月4～7日平成31年度JAS構造材利用拡大事業と外構部の木質化対策支援事業、クリーンウッド法の説明会を県内4か所で会員と関連工務店等併せて約90名の参加を得て実施した。事業の紹介については、5月24日の木産協総会で概略を説明したが、今回は申請書等含め、詳細な実務研修とした。採択基準等は本部判断になるものの、熱心な質疑が続き関心の高さを示していた。

**残念ながら、木塀事業は6月25日で受付を終了しました。**

### 4 森林・林業・林産業活性化推進研修会開催!!



6月25日(火)15時からパレスグランデールにて、山形県「森林・林業・林産業活性化促進議員連盟・連絡協議会」と山形県森林協会が主催し、講師に東北森林管理局長小島孝文氏を招き、「森林・林業・木材産業を巡る新たな展開について」と題して研修会を開催した。氏は、新しい林業の展開として素材生産や造林、スマート林業等最新鋭の林業を紹介した。新しい木材の利用では、CLTや耐火部材等鉄筋構造物に木材が取って変わる時代が近づいていることを示した。今後の施策として、新たな森林管理システムを生かした資源の活用法や川上から川下までの一貫した体制づくり(サプライチェーンマネジメント)の必要性と木材の需要拡大・利用促進、木材の高付加価値化を説いた。

## 5 「やまがたの木づかい優良住宅をつくる会」総会開催!!

6月17日（月）メトロポリタン山形において、会員等約50名が出席し「やまがたの木づかい優良住宅をつくる会」第8回定時総会が開催された。

議事の中では、林業まつりにおける地域材による構造躯体展示やPR活動の計画が了承された。総会終了後の各説明会では、県農林水産部森林ノミクス推進課木材産業振興主査荒木龍平氏が、山形県県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業について、県土整備部建築住宅課行政建築主幹佐藤泰広氏が県産木材住宅関連補助事業について、木産協専務鈴木がJAS構造材利用拡大事業と外構部の木質化対策支援事業について説明をして、意見交換を行った。



## 6 平成30年度森林・林業白書公表!!

6月7日に森林・林業白書「平成30年度森林及び林業の動向・令和元年度森林及び林業施策」が公表されました。今年の白書は例年の1.5倍のボリュームが第一の特徴である。各章とも項目数の増や写真・図表を多用した結果であるが、今年はさらに事例集やコラム欄が例年になく充実していることが目につく。今回のトピックスでは、

1. 昨年7月の豪雨災害（広島・岡山・愛媛等）や9月の北海道胆振東部地震による災害発生と復旧への取り組みについて、
2. 国連気候変動枠組条約第24回締約国会議（COP24）について、
3. ますます進んでいく非住宅・中高層建築物の木造化・木質化の取り組みについて、
4. 森林・林業・木材産業と持続可能な開発目標（SDGs）について、
5. 「第69回全国植樹祭」が福島県で開催、
6. 「農林水産祭」における天皇杯等三賞の授与についてが取り上げられている。

また、今年度のテーマ章である第I章は「今後の森林の経営管理を支える人材」～森林・林業・木材産業にイノベーションをもたらす！～では、国内人工林の5割が利用期を迎え、森林の多面的機能を発揮していくためには「伐って、使って、植える」循環利用が重要で、4月から始まった森林環境譲与税制度や森林経営管理制度等による生産・流通・経営面でのイノベーションに積極的に取り組んでいくことが重要であるとしている。魅力ある林業の実現につながるイノベーションの事例を数多く紹介している。本章と第IV章「木材産業と木材利用」は是非精読いただきたい。

## 7 7月以降の行事予定

7月11日	第5回山形県林業労働安全大会（新庄市）	理事長等
7月22日	公益の森支援センター総会（山形市）	理事長
7月23日	第29回山形県林業まつり実行委員会（山形市）	理事長、専務

## 8 第5回山形県林業労働安全大会に結集せよ!!

県内森林資源の充実による利用可能量の増加に伴い、木質バイオマス発電所や集成材工場等が県内各地に進出する中で、伐採、搬出に関する林業労働災害が増加傾向にある。このような状況を踏まえ、関係事業体が共同で安全対策に取り組む契機とするため、「新たな時代にPDCAみんなで築こうゼロ災職場」をスローガンに、第5回山形県林業労働安全大会を開催し林業労働安全意識の高揚を図るものである。

主催は山形県木材産業協同組合（素材生産部会）

後援に山形県様、東北森林管理局様、山形労働局様、林業・木材製造業労働災害防止協会山形県支部様

日程は、7月11日（木）13時30分から、会場は新庄市のニューグランドホテル新庄で木産協組合員の林業事業体経営者及び従業員等約120名参加予定。

安全大会では、戸沢神社神主による安全祈願と記念講話として、

山形労働局健康安全課長鈴木義和様から

「林業労働災害の防止について」

山形県最上総合支庁森林整備課長堀米英明様から

「山形県の林業・木材産業の動向について」

を予定している。

安全DVDの上映「被災者の早期救助について」

安全スローガン唱和

安全大会終了後、懇親会も予定しています。多くのご参加をお待ちしています。

## 9 日本百名山シリーズ紹介（十勝岳）

毎日うっとおしい梅雨空が続き、仕事に行き詰った週末、天気予報は全国的に雨模様。しかし、北海道だけは梅雨がなく、晴れマークとなっていた。そんな訳で先週十勝岳に登ってきました。山形は大雨でしたが、ご覧の通りの快晴で活火山の噴煙が青空に映えます。旭川から車で1時間、望岳台登山口からコースタイム約4時間の溶岩台地の急登です。御岳の噴火を思い出しながら、噴煙を横に見ながら山頂をめざします。途中、寄り道をするとお花畑があり、メアカンキン



メアカンキンバイ

ンバイが咲き始めていました。残雪が多く雪解けが終わったばかりの大雪山系ではチングルマ等の夏の花は7月に入ってからとなります。十勝岳は学生時代以来の登山で記録写真もなかったもので、休憩のたびにシャッターを押していました。山頂からは、大雪山主峰旭岳や白雲岳、トムラウシ、美瑛岳、富良野岳など360度絶景かな！夜は久しぶりに降りそそぐ天の川を見ることができました。

## 10 県からのお知らせ（しあわせウッド賞）



### <趣旨>

県内の民間施設における木造化の取組を推進するため、県産木材を有効に活用した優良モデルとなる木造民間施設を対象に顕彰を行います。

### <対象施設>

- ・原則として木造建築で、山形県内に平成30年7月1日～令和元年6月末日までの1年間に完成した民間施設とし、一般住宅（モデルハウス等を含む）は対象外。
- ・施設の木工事費が全体工事費のおおむね10%以上、かつ使用された木材のうち、県産木材をおおむね50%以上使用している施設。

### <応募方法>

期間：令和元年7月1日（月）～令和元年11月29日（金）必着  
 方法：下記住所まで提出書類を郵送 または持参  
 住所：山形市松栄一丁目5番41号  
 やまがた県産木材利用センター（023-674-7672）

### <提出書類>申請書に次の書類を添付

- ・出荷証明書等の写し（産地、使用量が分かるもの）
- ・建築確認済証等の写し
- ・配置図、平面図、立面図等の写し etc…

### <詳細>

その他詳細事項については、県ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/140023/>

### <問合せ先>

山形県農林水産部 森林ノミクス推進課 木材産業振興担当  
 TEL 023-630-2527 FAX 023-630-2238



イラスト / SUZUKI FUMIKA

# 11 5月期の住宅着工状況

令和元年5月期の県内新設住宅着工戸数は555戸となり、対前月比109.9%、対前年同月比128.2%、前年累計比は89.7%となった。地域別では山形市・天童市・東根市・新庄市・米沢市が伸びている。今月は、先月と逆転し持家が減少し、貸家が大幅増となった。

## 1 県内新設住宅着工戸数(令和1年5月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
5月	433	239	144	4	46	426	7	368	85.0%	248	7	113
30.1~5月	2,428	1,065	1,034	21	308	2,163	265	1,810	74.5%	1,173	36	601
6月	674	366	247	1	60	674	0	545	80.9%	389	14	142
7月	469	321	104	0	44	467	2	419	89.3%	302	8	109
8月	513	257	205	0	51	479	34	410	79.9%	275	16	119
9月	556	315	190	0	51	546	10	476	85.6%	336	24	116
10月	541	298	173	3	67	537	4	495	91.5%	341	12	142
11月	493	275	165	0	53	489	4	438	88.8%	297	12	129
12月	688	263	204	0	221	684	4	422	61.3%	254	6	162
31.1月	223	128	37	1	57	220	3	199	89.2%	163	7	29
2月	380	176	132	0	72	379	1	352	92.6%	208	10	134
3月	514	263	142	2	107	513	1	442	86.0%	315	6	121
4月	505	324	133	1	47	502	3	421	83.4%	321	8	92
5月	555	254	246	3	52	551	4	410	73.9%	282	6	122
対前月比	109.9%	78.4%	185.0%	300.0%	110.6%	109.8%	133.3%	97.4%	-	87.9%	75.0%	132.6%
対前年同月比	128.2%	106.3%	170.8%	75.0%	113.0%	129.3%	57.1%	111.4%	-	113.7%	85.7%	108.0%
30.1~当月計	2,428	1,065	1,034	21	308	2,163	265	1,810	74.5%	1,173	36	601
31.1~当月計	2,177	1,145	690	7	335	2,165	12	1,824	83.8%	1,289	37	498
対累計前年比	89.7%	107.5%	66.7%	33.3%	108.8%	100.1%	4.5%	100.8%	-	109.9%	102.8%	82.9%

## 2 地域別新設住宅着工戸数(令和1年5月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	555	2,177	128.2%	89.7%	1,824
山形市	243	752	160.9%	104.2%	581
上山市	15	47	250.0%	111.9%	45
天童市	35	185	159.1%	127.6%	163
山辺町	6	21	120.0%	95.5%	21
中山町	16	27	-	385.7%	15
東南村山	315	1,032	171.2%	110.0%	825
寒河江市	14	77	56.0%	64.2%	75
河北町	5	17	62.5%	68.0%	17
西川町	0	1	0.0%	20.0%	1
朝日町	1	2	100.0%	200.0%	2
大江町	1	5	33.3%	62.5%	5
西村山	21	102	50.0%	64.2%	100
村山市	5	34	83.3%	130.8%	34
東根市	32	150	139.1%	115.4%	133
尾花沢市	2	13	100.0%	92.9%	12
大石田町	0	0	-	0.0%	0
北村山	39	197	125.8%	115.2%	179
村山地域	375	1,331	145.9%	105.0%	1,104
新庄市	34	122	200.0%	196.8%	95
金山町	0	1	0.0%	50.0%	1
最上町	1	1	50.0%	20.0%	1
舟形町	0	0	-	0.0%	0
真室川町	0	3	-	-	3

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	0	1	-	50.0%	1
鮭川村	0	2	-	100.0%	2
戸沢村	2	3	-	100.0%	3
最上地域	37	133	185.0%	168.4%	106
米沢市	42	130	113.5%	31.0%	119
南陽市	10	35	83.3%	100.0%	34
高島町	11	43	68.8%	122.9%	40
川西町	3	20	75.0%	105.3%	20
東南置賜	66	228	95.7%	44.8%	213
長井市	11	38	78.6%	67.9%	36
小国町	4	6	400.0%	600.0%	10
白鷹町	7	14	350.0%	116.7%	12
飯豊町	2	7	50.0%	100.0%	3
西置賜	24	65	114.3%	85.5%	61
置賜地域	90	293	100.0%	50.1%	274
鶴岡市	22	180	64.7%	86.5%	174
三川町	0	18	0.0%	72.0%	10
庄内町	8	19	80.0%	46.3%	18
田川	30	217	66.7%	79.2%	202
酒田市	18	191	100.0%	92.3%	127
遊佐町	5	12	166.7%	80.0%	11
飽海	23	203	109.5%	91.4%	138
庄内地域	53	420	80.3%	84.7%	340

注:累計は平成31年1月~